

# ニ ュ ー ス 済 生

THE NEWS SAISEI



発行所  
 社会福祉法人 済生会  
 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビルディング21F 〒108-0073  
 電話 03-3454-3311  
 FAX 03-3454-5576  
 編集兼発行人 炭谷 茂

https://www.saiseikai.or.jp/

## 高松宮記念基金にご協力ください

令和2年1月～2月分実績

◎本会会員加入状況	33,260人	73.0%
	37,290口	7,458万円
◎外部会員加入状況	1名	6千円
◎一時寄付状況	8件	13万円
	(内、自販機関係)	2万円
◎募金箱		11万円

# 新型コロナウイルス 世界脅威に

## 各病院・施設が警戒態勢

新型コロナウイルスによる感染拡大を受け、済生会の各病院は警戒態勢を敷き、「発熱トリアージ」など院内感染防止への対応を実施。福祉施設も全館面会禁止など「水際作戦」を展開している。本部事務局は炭谷茂理事長を本部長とする「新型コロナウイルス緊急対策本部」を設置し、患者受け入れ状況や不足器材などの情報収集に当たっている。炭谷本部長は、感染への恐怖を抱えながら業務に当たる全職員に向け、メッセージを寄せた。

### 緊急対策本部を設置

2月13日に「和歌山」の有田病院で院内感染が疑われる事例が発生したことを受け、本部事務局は翌14日「新型コロナウイルス対策室」を設置、17日には「緊急対策本部」に格上げした。各病院での患者の発生や受け入れ状況、マスクをはじめとする不足器材の調査などを続けている。

82病院のうち45病院が感染の疑われる患者を受け入れ合計253人を診療した。PCR検査で陽性となった患者は7病院で合計17人。そのうち4人が転院し、6人が退院。



病院玄関前で伊藤秀一院長

7人は入院中だ。有田病院では2月13日に医師1人の陽性が判明。その後、同僚医師とその家族、患者1人にも感染が確認された。和歌山県は知事が記者会見し、ニュースは全国的に大きく報道された。同院は14日に新規の入退院と外来診察を休止し、接触者外来を設置して対応。19日に全職員を、20日には全入院患者を対象にPCR検査を実施、全員の陰性が確認された。さらに、2

週間以上、新しい感染者が出なかったことから県と協議、3月4日に「安全宣言」を行ない、入院院・外来・訪問看護・リハビリなどすべての業務を再開した。

また、同医師が「大阪」新泉南病院で勤務していたことから同院は濃厚接触のあったスタッフを「勤務自粛」扱いとするなど対策をとった結果、関係者全員が陰性と確認された。

未知との敵に各地で奮闘  
 「新潟」三条病院では2

2月26・27日に内科外来を受診した患者が陽性だったことが3月2日に判明したが、同院はその日のうちに外来診察を休止。濃厚接触の職員へのPCR検査で陰性を確認し、当該職員を2週間自宅療養させる対応をとり、4日に外来を再開した。

乗客乗員約3700人を乗せ、横浜港に到着した大型クルーズ船の集団感染では、厚労省の要請に応じて新潟病院DMATの6人（医師2、看護師2、業務調整員1）が

新型コロナウイルスが猛威を振るっています。WHO（世界保健機関）はパンデミック（世界的大流行）と宣言し、各国に連携と対策の強化を呼びかけています。

日本でも学校の休校をはじめ大型観光施設の休止やテレワーク・時差通勤の実施など大規模な対策が取られています。それでも各地でじわじわと感染者の報告が続いており、政府の専門家会議は日本の感染状況を「何とか持ちこたえている状態」と分析。日本国中に重苦しい不安感が広がっています。

医療と福祉を展開する済生会は、新型コロナウイルスとの戦いの最前線に位置しています。また治療薬はなく、病原性や病態も既存の疾患と区別がつかない未知の「敵」の前に、全職員は自ら感染することへの恐怖感を抱きながら責務を果たすべく日々、奮闘されています。

徹底した感染管理の結果、2週間後に「安全宣言」をして再開することができ、住民の方々から信頼を得て、従前と変わらぬご利用をいただいています。ここに至ったのは伊藤秀一院長をはじめ病院職員の昼夜分かたぬ懸命な取り組みのおかげです。

普段なら気にかけず進む医療器具も不足し、終息への道筋は見えませんが、こうした最悪の状況の中で、各職員が戦っていることを私は知っています。歴史的に済生会は、関東大震災、終戦直後の混乱期など日本が危機的な状況に陥ったとき、地域住民の命を守るために第一線で活躍してきました。今こそこの伝統的な精神を基本に、日本の危機に對して逃げることなく、先頭に立って敢然と立ち向かっていきたいと思えます。

新型コロナウイルスの患者さんの治療に当たっているところがあります。また、全来院者に発熱トリアージを行ない、疑わ

ることに敬意と感謝をしたいと思います。

本会の病院の中には、自治体の要請に基づき、新型コロナウイルスの患者さんの治療に当たっているところがあります。また、全来院者に発熱トリアージを行ない、疑わ

ることに敬意と感謝をしたいと思います。

本会の病院の中には、自治体の要請に基づき、新型コロナウイルスの患者さんの治療に当たっているところがあります。また、全来院者に発熱トリアージを行ない、疑わ

ることに敬意と感謝をしたいと思います。

本会の病院の中には、自治体の要請に基づき、新型コロナウイルスの患者さんの治療に当たっているところがあります。また、全来院者に発熱トリアージを行ない、疑わ



### 誇り失わず地域守ろう！ 理事長 炭谷 茂

なご尽力があったからです。私も、ここで示された行動を誇らしく思っています。

ただ、新型コロナウイルスは依然、全国各地で広がっています。今後、各病院でも感染が入り込んでくる可能性はあり、有田病院として例外ではありません。

### 名誉施設長の称号創設 済生会規則の一部改正

これまで名誉称号は病院長だけで、一定の基準の下、退職した際、支部長が支部理事会の議決を経て理事長に推薦し、理事長が授与していた。これに加えて、福祉施設等の

長年勤続し、功績が著しかった福祉施設長が退職したときに「名誉施設長」の称号を授与すること。3月13日の理事会で決まった。評議員会の承認を経て実施される。

長に對しても授与する。名称は、名誉施設長のほか、施設の実態に合わせて、「名誉園長」「名誉主任」など支部において定めることができる。

### 10議案を承認

第2回理事会が3月13日、本部で開かれた。議案は10件で、一部条件付きで承認された。また、報告事項は2件だった。

- 【議案】第9号 令和2年度事業計画及び予算（案）
- ▽第10号 平成29年度施設整備計画の変更（案）
- ▽第11号 基本財産の処分
- ▽第12号 定款の一部変更
- ▽第13号 済生会規則等の一部改正
- ▽第14号 済生会令和基金の創設
- ▽第15号 資金借入承認（北海道・小樽病院、福島・福島総合病院、山形・山形済生病院、フ
- ローラさいせい、小白川ケアセンター、茨城・龍ヶ崎済生会病院、千葉・習志野病院、神奈川・神奈川泉病院、若草病院、東神奈川リハビリテーション病院、石川・金沢病院、大阪・泉尾病院、富田林病院、千里病院、奈良・奈良病院、福岡・二日市病院、飯塚嘉穂病院、宮崎・日向病院）
- ▽第16号 支部長を選任する件
- ▽第17号 理事長が定める施設の長を選任する件
- ▽第18号 評議員会の招集

【報告】①事業の譲受手続の中止 ②人材育成計画書

次回は6月9日の予定。（総務課）

# 済生会令和基金創設へ 福祉、へき地医療等の資金に

病院や福祉施設が、本会設立の趣旨に沿った事業を推進する資金を確保するため、「済生会令和基金」を創設することが3月13日の理事会で決まった。評議員会の承認を経て実施される。

基金の創設にあたっては、本会の経営基盤を強化するために必要な方策を議論する「経営基盤

強化等に関する検討会」(委員長・園田孝志唐津病院院長)で協議をしてきた。3月10日に検討会を開催し基金の創設について審議する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大により書面での感念拡大により書面での審議、委員全員の賛同を得た。

令和3年5月に創立110周年を迎える本会

は、創立の目的である「施療救済の精神」により、各種事業に取り組みているが、人件費の高騰や消費増税等の影響により、施設経営は厳しさを増し、全国的に見ても医療と福祉を向上させるための資金が不足。へき地診療、救急医療、老人福祉等の充実のための活動資金を確保するために本

基金を創設することになった。理事会で炭谷理事長は「すでに高松宮記念基金があるが、こちらは主に済生会の職員が対象。新しい時代を迎え、広く外部に向けても募っていくもの」と述べた。施行は4月1日を予定しており、本基金に寄付した個人または団体は、本会表彰規程に基づき表彰される。基金の事業の実施状況は、理事会に報告される。

(総務課)

【審議】  
①IT投資に係る現状調査実施  
前回委員会では、IT投資(電子カルテ、医師会システム等)の費用削減策として、システムを導入する際に本部での審査を検討することになった。今回は、その審査に基準を設けるため、各施設の現状を調査することの可否を審議した。

委員から、病院によって規模や形態が異なる中で統一した基準を設ける

## 3議案を審議 施設運営委員会

施設運営委員会が2月25日、本部で開かれた。審議3件、協議1件、報告8件だった。

【審議】①資金借入承認の件②重点審議分と法人全体③(神奈川)若草病院▽福島総合病院▽(宮崎)日向病院▽(千葉)習志野病院▽(茨城)龍ヶ崎済生会病院▽(大阪)千里病院▽(福岡)二日市病院▽山形済生病院▽神奈川県病院▽(福岡)飯塚嘉穂病院▽(北海道)小樽病院▽(大阪)泉尾病院▽(大阪)富田

林病院▽(石川)金沢病院▽奈良病院▽(神奈川)東神奈川リハビリテーション病院▽(山形)フロンティア▽(山形)小白川ケアセンター②令和2年度整備計画(案)③愛媛 西条病院と法人全体④平成29年度整備計画変更(案)⑤(岩手)北上済生会病院⑥令和2年度財政調整事業資金等事業計画及び予算(案)

【協議】若草病院の今後の方向性  
【報告】①事業譲受手続きの中止(熊本県支部)②地域医療構想に係る再検証要請に対する意向調査の報告③共同治験推進

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

## 「人材育成計画」を策定 医師 看護師 事務職員向け

人材確保対策委員会が2月13日、本部で開かれた。審議1件、協議1件だった。

11月15日の前回委員会に続き、医師、看護師、事務職を対象とした本会共通の人材育成計画を審議した。同計画は、院長

の協力を得て作成されたワーキンググループと事業推進課が作成。審議の結果、原案通り承認された。計画は理事会・評議員会に報告した後、支部へ通知する。

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

会、看護部長、事務長

の協力を得て作成されたワーキンググループと事業推進課が作成。審議の結果、原案通り承認された。計画は理事会・評議員会に報告した後、支部へ通知する。

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

## 共済の基準額改定へ 財政厳しく 運営委

共済事業運営委員会が3月2日にWeb会議で開催された。審議事項は次の2件で、いずれも原案通り承認された。

①令和2年度共済事業計画及び同会計予算(案)では、共済員数を2万6381人と見込み、支給対象となる退職者数を2202人と予

測。これをもとに、掛金収入及び投資有価証券配当金収入等の合計を99億2000万円、支出される退職給付金を69億円と見込んだ。

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

## IT投資で本部 審査導入を断念

情報推進委員会が2月28日、本部で開催された。

【審議】  
①IT投資に係る現状調査実施  
前回委員会では、IT投資(電子カルテ、医師会システム等)の費用削減策として、システムを導入する際に本部での審査を検討することになった。今回は、その審査に基準を設けるため、各施設の現状を調査することの可否を審議した。

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

## 令和元年度決算 の注意点を解説

経理研修会

経理研修会が2月12、13、14日の3回に分けて本部で開催され、支部・拠点の経理実務担当者253人が参加した。

はじめに経理課が令和元年度決算のスケジュールを説明した。続いて、有限責任監査法人トーマツ・公認会計士の梁瀬亮、石井知浩、川本寛弥の3氏が、決算の提出書類や提出方法の変更点や平成30年度決算で確認された会計処理の誤り、年度決算のチェックポイントを解説した。

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

【報告】①「福祉の森」の更新②PC共同購入の入札結果③サイバー保険の加入④現在は全支部

INNOVATION FOR BUSINESS

株式会社白橋は、お客様の“思い”をカタチにするお手伝いをいたします。

その案件、まだあきらめないで!

Shirahashi INNOVATION FOR BUSINESS

株式会社白橋 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-4-1  
03-3551-1181 【月～金 9:00～17:00】 Fax 03-3555-0981  
http://www.shirahashi.co.jp/ 詳しくは 白橋 検索

新潟県済生会  
バクマ工業株式会社  
100万円

(三条病院へ)

三重県済生会  
西井正美殿 100万円  
(松阪総合病院へ)

大阪府済生会  
豊島時夫殿 80万円  
(千里病院へ)

愛媛県済生会  
矢野勝三殿 100万円  
(松山病院へ)

4月の予定

◆延期  
支部長会議、医療施設長会議、社会福祉施設長会議、看護部長・副学校長会議  
(開催日は未定。6月11日予定の医療施設事務長会議も含め、新型コロナウイルスの感染状況等により後日、通知する)

◆中止  
看護部長・副学校長研修